



## 緩和ケアつてなあに？



国保成東病院  
緩和ケア認定看護師  
ひろせ まきこ  
広瀬 真紀子

### 緩和ケアのイメージ

今まで、緩和ケアというとがんの診断を受けて手術や化学療法などの治療をおこない、効果がなくなつた後に受けたものでした。最近では、テレビや新聞などで「緩和ケア」という言葉が多く聞かれます。がんの終末期＝緩和ケアというイメージが強いようです。

### 緩和ケアとは

患者さんご家族の方が心配するのは身体のことだけであります。例えば、メンタル面での「なぜ自分が死んでしまうのではないのか」などの不安や、治療のた

身体や心の苦痛があると、自分らしく生活することや、何かを楽しむことも難しくなると思います。ですから、緩和ケアは死にゆく患者さんへのケアではなく、病気と向き合いながらも最期の瞬間まで自分らしく生きるためのケア

何かを楽しむことも難しくなると思います。ですから、緩和ケアは死にゆく患者さんへのケアではなく、病気と向き合いながらも最期の瞬間まで自分らしく生きるためのケア

が果たせなくなるなど、様々な心配や問題がでてきます。治療費の心配や、治療の効果に対する不安などがあると前向きに治療を受けることができませんよね。

さて、自分らしく生きるということはどのような事なのでしょうか。患者さん自身の考え方や価値観は、一人一人違います。私は、緩和ケアに携わる上でその患者さんやご家族が今までどのような生活を送ってきたのか、何を大切に思つて過ごしてきたかを伺うようにしています。また、苦痛があることで生活にどのような影響を与えているのかを患者さんや家族と共に考えます。それが、緩和ケアにならっています。

今は、3人に1人はがんになる時代です。しかし、この地域にはホスピスも緩和ケア病棟もありません。だからこそ一般病院での緩和ケアが必要なのです。  
がんになつたら、住みなれた地域でサポートを受けたいと思いませんか。成東病院では、そんな方のために緩和ケアを昨年から開設しています。

緩和ケア外来・一般病棟では、「心のケアをしてほしい」という希望が多く聞かれます。

◆緩和ケア外来(完全予約制)  
地域医療連携室  
予約・問合せ 国保成東病院  
☎ (82) 2521

す。それは、緩和ケア病棟やホスピスのような環境面の充実を求めているのではなく、「がんの苦しみに共に向き合つてもらいたい」という地域の患者さんやご家族のメッセージではないかと思いま



担当 医	診療部長 (外科) 篠原 靖志 医師
診 療 日	毎週水曜日 13:00 ~ 14:30 (※3人枠)
診 療 場 所	北棟2階 外科外来

### 年末年始の小児科外来のお知らせ

組合立国保成東病院では、年末年始の休診の間に、次の2日間小児科外来を行います。  
日 時 12月29日(月)午前8時30分~11時30分  
1月2日(金)午前8時30分~11時30分